

生涯学習研究センターだより NO.67

九州共立大学・九州女子大学・九州女子短期大学 生涯学習研究センター
資格取得支援室
e-mail: longlife@kwuc.ac.jp <http://www.kwuc.ac.jp/longlife>

受け入れ冊子等のご案内 (H22.1.1~H22.1.31)

「広報 うきは」No.102.103	うきは市役所
「花音」Vol.80	財団法人中間市文化振興財団
「あじびニュース」第39号	福岡アジア美術館
「まいなび21」第24号	北九州市教育委員会生涯学習総合センター
センターニューズレター(No.4・5)	長崎大学環境科学部環境教育研究マネジメントセンター
JAPET	社団法人日本教育工学振興会
「嘉麻の里」Vol.295・296	

【 ボランティアの活動予定 】

茶道ボランティア定例会	2/4	(木)	13:00-14:30
折り紙ボランティア定例会	2/19	(金)	13:00-15:00
生涯学習ボランティア(御学友)定例会	2/18	(木)	13:00-14:30

2月開講市民講師講座案内

講座名	期日	時間
プリザーブドフラワー1日体験講座 「バレンタインアレンジ」	2/5(金)	13:30~16:30

日本プリザーブドフラワー協会認定講師 奥園伸子先生による、初心者向けの1日体験講座です。道具類は準備していますので、気軽に体験してみませんか。受講料2,000円、花材代5,000円程度。

「ボランティアフェスタ in 八幡西」開催案内

※日時:平成22年2月28日(日)
13:00~16:00(受付 12:00~)

※場所:九州共立大学内 自由ヶ丘会館4F 多目的ホール

※テーマ:「地域づくりとボランティア」

※内容:

- ・基調講演 ライン・S・リチャーズ氏(九州女子大学准教授)
- ・休憩&交流 展示ブース・喫茶
- ・活動発表 コーディネーター:近藤 憲一郎氏
(市社協ボランティア・市民活動センター所長)

発表者:ハンドベル瑠璃色の会
メンバー全員にて演奏

学校法人能美学園 星琳高等学校
インターアクトクラブ
北九州市食生活改善推進員協議会
会長 安永 美智子
特別養護老人ホーム もみじ苑
施設長 福嶋 智子



交流タイムでは、喫茶コーナーやボランティア活動紹介パネルの展示をお楽しみください。生涯学習研究センター「染色工芸」受講生の皆さんによる作品の展示も併せてご覧ください。

西日本生涯学習フォーラム2010」お詫びと訂正

特別講演者及びシンポジストの変更について

「西日本生涯学習フォーラム2010」の講演及びシンポジウムを中村 哲医師にお願いしておりましたが、残念ながら、アフガンの諸事情により、この時期の帰国が不可能となりました。急遽、中村氏と二人三脚で活動をして来られたベシャワール会の事務局長 福元 満治氏に変更させていただきます。諸般の事情をご海容いただき、ご容赦のほどお願い申し上げます。

《 資格取得支援講座 》

講座申し込み受付中！！

講座名	講座期間	回数
教員採用試験受験対策講座B	3/16(火)~4/21(土)	28回
教員採用試験受験対策講座C	5/11(火)~6/3(木)	12回
訪問介護員養成研修2級課程講座	2/2(火)~3/24(水)	13回(実習あり)
公務員試験対策講座D	4/12(月)~5/31(月)	12回

※ 訪問介護員養成研修2級課程講座は、介護・福祉に携わる優秀な人材を育成します。この講座を修了すれば、「介護職員基礎研修」の科目の一部が免除されます。13日間の集中講座で、講座修了と同時に免許が取得できます。講義は九州共立大学内自由ヶ丘会館3階、5回~13回目の基本介護技術と実習は、西日本医療福祉総合センター(中間市通谷)で行います。欠席者には、補講あり。(西日本医療福祉総合センターにて)。当講座は、介護・福祉に必要な知識、技術、倫理観を持ち、人間性豊かな人材を養成する講座です。

※ 教員採用試験受験対策講座は、B(実践力養成講座:3/16~4/21)、C(直前対策講座:5/11~6/3)の講座があります。単独講座のお申込みでも、セットでのお申込みでも可能です。セットでのお申込みの場合は割引あり。

※ お申込みは、テキスト注文等の関係から、それぞれ講座開始日の1週間前までをお願いします。また、講座によっては直前まで大丈夫なものもありますので、ご相談ください。

平成21年度 資格取得支援プログラム講座受講延べ人数: 479 人
(H22.1.29 現在)

平成22年度「北九州市民カレッジ」提携講座募集について

1月9日付で、先生方のメールボックスに依頼文書をお入れしておりますが、北九州教育委員会生涯学習総合センターより提携講座について募集案内が参っております。これは、市民の多様なニーズに対応した学習機会を提供することを目的とするものです。是非、この機会に教員の皆さまの専門性を活かした講座の企画・実施をお願いしたいと思います。

* 書類提出期限:平成22年2月15日(月)
実施企画書のフォーマットが必要な方は
E-mail: rin@kyukyo-u.ac.jp まで！！

編集後記



ポーランドの巨匠、アンジェイ・ワイダ監督が万感の思いで世界に放つ問題作、「カティンの森」。公開初日には、シネリーブル博多駅にて九州大学熊野先生による「ティーチンつき上映会」があった。テーマは、「映画で世界を学ぶ:『カティンの森』をめぐる国際政治史」。20世紀の国際政治において大団に翻弄されたポーランド人民の悲劇を描き続けたのがワイダ監督。第二次世界大戦下のポーランドで約15,000人の将校が忽然と行方不明になった。戦後ポーランドの二大タブーの一つ、この「カティンの森」事件の真実が、今、衝撃とともに明らかにされたのである。監督自身、カティン犠牲者である父を息子として待ち続け、夫を待ち続ける母の苦悩も身近に目撃している。彼が初めて事件の真相を知って、映画完成までに半世紀を要した本作は、ワイダ監督自身の両顔に捧げられている。永遠に引き離された家族の物語として。今回は映画の紹介です。皆さん、是非、ご覧ください！！